

## 動名詞

日本語に「飲む」という動詞があります。これは名詞にして「飲むこと」(～するということ)という名詞にすることで、以下のような文章ができます。

●私は「飲むこと」が好きです。

↑名詞

(I like drinking)

このように動詞の「飲む」を名詞の「飲むこと」に変えることで、表現できる内容がありますが、これは英語でも同じことです。動詞が名詞になるので、これを英語では動名詞といいます。動詞を名詞にするためには、動詞にingをつけるだけです。これで「～すること」という名詞になります。よって、動詞の drink(飲む)は、drinkingにすれば「飲むということ」という名詞になります。

動名詞は英語の文中においてとても頻繁に使われているので、使い方をおさえて表現力、理解力あげましょう。以下に動名詞の機能の仕方を説明します。

### 1.名詞として文中で機能する

※名詞扱いなので、文中では以下のように、主語(S)、補語(C)、動詞の目的語(O)、前置詞の後の名詞として用いることができます。

#### ●主語扱い

**例★***Stretching your legs is important after you run.*

走ったあとに足をストレッチすることは重要である。

#### ●補語扱い(SVCのCにあたります)

**例★***My hobby is cooking.*

私の趣味は料理をすることである。

#### ●目的語(SVOのOにあたります)

**例★***Did you finish watching the movie?*

その映画を鑑賞することを終えましたか？

(※日本語訳が不自然ですいません)

#### ●前置詞の後の名詞

**例★***I am not very good at singing.*

私は歌うことが得意ではない。

(※be good at～＝～が得意である)

## 2.名詞を前や後ろから修飾する動名詞

働いている男(a working man)、たとえば、「働いている」という言葉で「男」を修飾していますが、動名詞もこのように名詞を修飾する機能ももっています。  
このように、「～している」という意味と「～するための」という以下の2種類になります。

### ●～している

例★A *talking parrot*



※話しているインコ(talking という動名詞で前から parrot を修飾しています)

### ●～するための(名詞の前につける)

例★A *washing machine*

(服を)洗うための機械(洗濯機)

## 4.動詞を修飾する

※～しながら～する(した)、というように、2つの行為が同時に進行している表現ができます。

例★*You can check your email listening to music on this smart phone.*



「このスマホでは、音楽を聴きながら email をチェックすることができます」  
(checkしながら listen できる)

## 5.目的語(O)を修飾する

例★*Did I keep you waiting for long time*

長い間あなたを待たせてしまいましたか？

※(keep A B=「AをBという状態に保つ」という意味。このBの状態を動名詞で表現できます。よって「あなた」(you)を「待つという状態」(waiting)に keep しましたか？という意味になります)。

## 6.「～されること」という受動態の名詞をつくるための機能

「being+過去分詞」にすれば、「～されること」という受け身の意味の名詞のかたまりになります。

例★*I hate being told what to do.*

私は何かをするように命令されることが嫌いだ。

(※telling what to do(何かすることを伝えること(命令すること)、の受け身です)